

海外CSRコミュニケーションセミナー

世界のCSR報告の潮流と海外に向けた情報発信のあり方

ごあいさつ

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、KPMGあずさサステナビリティ株式会社、NGOジャパン・フォー・サステナビリティ(JFS)、有限会社イーズは、海外CSRコミュニケーションセミナー「世界のCSR報告の潮流と海外に向けた情報発信のあり方」を開催する運びとなりました。

世界各地で企業のCSR活動が盛んになり、企業のCSRへの考え方や取組みを報告するサステナビリティレポートが多数発行され、ウォールストリートをはじめとする投資家も、企業のボトムラインに直結する情報として注目するようになってきました。

多くの日本企業は早くから環境・CSR活動に取り組んできましたが、海外での認知度は低く、定期的にCSRレポートを読んでいる専門家の間でも、「日本企業のものを読んだことがない」という人が多く、せつかくの取組みが企業価値につながっていないことは非常に残念なことです。

今回のセミナーでは、「KPMGの国際調査から読み取る世界のCSR報告の潮流と日本企業の課題」として、CSR報告の世界的なトレンドを解説し、世界のリーディング企業による報告と比較した際の日本企業による報告の改善の余地と方向性についてご紹介いたします。

つづいて「日本からの情報発信は届いているか? —企業価値を高める海外への情報発信・コミュニケーションのあり方」として、11年にわたって日本から世界184カ国に環境・CSR情報を発信しつづけてきたJFSの知見と経験から、日本からのCSR情報発信の問題点や方向性、「どうすれば海外での企業価値につなげることができるか」について解説します。

世界における日本や日本企業の地位低下が問題視されるような状況の中、世界の動向を知った上での効果的な情報発信を通じて、正当な評価を受け、企業価値の創造につなげていく契機としていただければ幸いです。

ご多忙の折とは存じますが、是非ともご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬具

プログラム

14:00~14:05	開会挨拶 KPMGあずさサステナビリティ 代表取締役社長 齋藤 和彦
14:05~14:20	参加者の問題共有 ジャパン・フォー・サステナビリティ/イーズ 代表 枝廣 淳子
14:20~15:10	KPMGの国際調査から読み取る世界のCSR報告の潮流と日本企業の課題 KPMGあずさサステナビリティ 代表取締役社長 齋藤 和彦
15:10~15:20	質疑応答
15:20~15:30	休憩(10分)
15:30~16:15	日本からの情報発信は届いているか? 一企業価値を高める海外への情報発信・コミュニケーションのあり方 ジャパン・フォー・サステナビリティ/イーズ 代表 枝廣 淳子
16:15~16:25	質疑応答
16:25~16:30	閉会挨拶 ジャパン・フォー・サステナビリティ/イーズ 代表 枝廣 淳子

※内容および講師等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。

開催概要

開催日時

2014年1月16日(木)
14:00~16:30 (13:30~受付開始)

会場

あずさ監査法人
大手町フィナンシャルシティサウスタワー
20階 A会議室
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-7

定員

50名

定員になり次第、締め切りとさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

受講料

8000円(一般)
3000円(JFS会員)

※ご参加を希望されるJFS会員の方は下記のメールアドレスまで、ご連絡ください。
Mail: info@japanfs.org

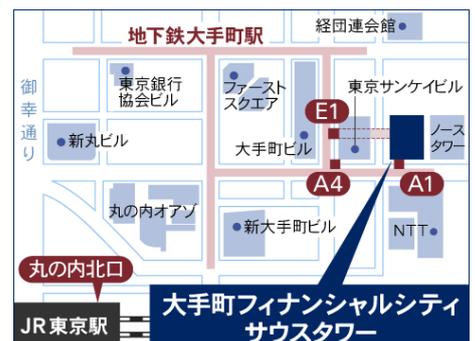
申込方法

下記ホームページよりお申し込みください。
<http://ptix.co/1dKDBk0>

お問合せ先

KPMGあずさサステナビリティ株式会社
(担当: 沼尻)
Mail: sustainability@jp.kpmg.com
TEL: 03-3548-5303

NGOジャパン・フォー・サステナビリティ(JFS)
(担当: 田辺)
Mail: info@japanfs.org
TEL: 03-6638-6713



JR線: 東京駅 丸の内北口より徒歩7分
地下鉄: 丸の内線 大手町駅A1出口直結、半蔵門線、千代田線、東西線、都営三田線、大手町駅下車E1・A4出口よりアクセス可能